

# 4.28沖縄・安保シンポジウム

基調講演 「米軍再編と日米協議の動向」

講師 小泉親司さん (日本共産党基地対策委員会責任者)



## 報告・シンポ 「今、基地はどうなっているか」

報告者

報告者



**吉岡光則さん**

(山口県岩国市「住民投票を力にする会」代表)  
[左の写真]

**新倉泰雄さん**

(神奈川県横須賀市「原子力空母の母港化を阻止する三浦半島連絡会」事務局長)

とき  
ところ

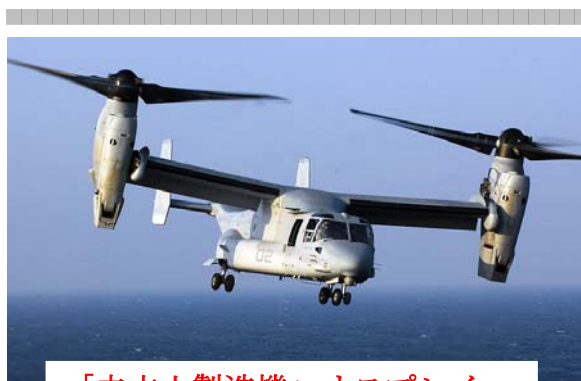
**4月28 (土) 午後1時～午後5時**

資料代500円

**大阪市住まい情報センター** (Tel. 06-6242-1160)

◇地下鉄「天神橋筋六丁目」駅下車 3号出口より連絡 ◇JR環状線「天満」駅から北へ約650m

夏に「岩国基地」に試験配備か  
(10月普天間基地に配備予定)



「未亡人製造機」オスプレイ

米原子力空母ジョージワシ



東電でさえ置けなかった首都圏の海上に浮かぶ原子炉

1952年4月28日は、「サンフランシスコ条約」が発効した日。この日、日本政府が沖縄を米国の施政権の下に置いたことから、沖縄県にとって4.28は「屈辱の日」。60年後の今も、人口にして日本全国の1%程度の沖縄に7割以上の米軍基地負担が集中。こんなことをいつまでも放置しておいていいのでしょうか。

主催： **安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会**

大阪市天王寺区玉造元町17-22 (TEL 06-6763-3833)